



*

～栄村駅伝大会～

7月9日(日) 村の駅伝大会が開催されました。

当日は30℃を超える猛暑となりましたが、各チーム棄権者が出ることなく、全てのチームのタスキが繋がりました。

また、沿道からも力強い応援を受け、選手たちの励みとなっていました。

※詳しくは10ページへ

主な内容

■さかえ夏祭り&無茶フェスについて	P2
■北信ポンプ操法大会について ほか	P3
■栄村農業委員改選について ほか	P4
■健診結果報告について ほか	P7
■栄村の給与等について	P8-9
■保健だより	P15
議会報(第183号)	P18-25
公民館報(第318号)	P26-33

北信広域連合職員 採用試験について

広域連合では、平成 30 年 4 月 1 日採用予定の職員として高校卒業程度の学力を有する介護員等、短大卒業程度の学力を有する看護師の職員を若干名募集します。
《受験対象者》

◇年 齢

・高校卒業程度〈介護員等〉

昭和 57 年 4 月 2 日から

平成 12 年 4 月 1 日までの者

・短大卒業程度〈看護師〉

昭和 37 年 4 月 2 日から

平成 10 年 4 月 1 日までの者

◇住 所

・高校卒業程度〈介護員等〉

採用後北信広域連合組織市町村

に居住し、住民登録する者

・短大卒業程度〈看護師〉

要件なし

《試験日》

◇1次試験…9月17日(日)

◇2次試験…11月上旬予定

《申込書》

北信広域連合、組織市町村の役所・役場等または、北信広域連合公式ホームページからダウンロードできます。

《受付期間》

平成 29 年 7 月 10 日(月)～

平成 29 年 8 月 18 日(金)まで

《問合せ先》

北信広域連合事務局 総務係

☎0269-38-5050

自衛官等

募集について

今年度の自衛官等募集内容について左記のとおりとなっています。

《防衛大学校学生》

◇概要…国を思い将来を見つめる自衛隊のリーダーを目指す

◇資格…高卒 21歳未満の者

◇一般受付…9月5日～9月29日

《防衛医科大学校医科学学生》

◇概要…総合臨床医として国際的に活躍できる自衛隊医官を目指す

◇資格…高卒 21歳未満の者

◇受付…9月5日～9月29日

《防衛医科大学校看護学科学生》

◇概要…未来に目を向けた看護師養成課程

◇資格…高卒 21歳未満の者

◇受付…9月5日～9月29日

《問合せ先》

自衛隊長野地方協力本部

長野地域事務所

☎0266-235-6026

放送大学10月生 募集のお知らせ

放送大学では、平成 29 年度第 2 学期の学生を募集しています。

10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、様々な目的で学んでいます。

テレビ・ラジオで授業を行って
いるだけでなく、その授業をインターネットで好きなときに受講することもできます。

心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

半年だけ在学することも可能です。資料を無料で差し上げていますので、お気軽に放送大学学習センターまでご請求ください。

◇出願機関

第2回目 9月20日まで

《問合せ先》

放送大学長野学習センター

☎0266-58-2332

栄村 マレットゴルフ大会 参加者募集

◇期 日

平成 29 年 8 月 26 日(土)

◇受付開始 9時～

※雨天延期の場合は9月2日(土)となります。

◇会 場

横倉農村広場

マレットゴルフ場

◇主 催 栄村教育委員会

◇申込締切

平成 29 年 8 月 21 日(月)までに教育委員会事務局へ

《問合せ先》

教育委員会事務局

☎0269-87-3118



秋山協力隊通信

vol.26



秋山郷に来て 4 カ月が経過し、あつと
いう間に夏を迎えました。小さくて心配
で仕方なかった野菜の苗も無事に成長し
花を付けはじめホツとしております。

さて、秋山のみなさんのお顔とお名前
も分かるようになり、最近はお名前の様々
な集落へ足を延ばすようになり、たくさ
んの方々との出会いに恵まれました。

東京から長年栄村を応援してくださつ
ている皆さん、栄村をリードしてこられ
た 90 歳代の大先輩、地域住民の力を合わ
せて集落を盛り上げている皆さん、ボラ
ンティアで栄村の文化財保全活動をされ
ている先生方とお仲間たち、村の自然や
文化を守る活動をされている皆さん、栄
小学校の元気な子供たち・・・などなど
栄村のみなさんの様々な思いに触れるこ
とが出来ました。栄村の素晴らしいこと
ろの一つには人と人、人と自然との「関
係性」がまだ色濃く残っていることでは
ないでしょうか。

現代社会では経済が発展し効率を追求
し利便性が高まる一方、様々な関係性が
失われてきました。働き方も暮らし方も
大きく変わり、特に都市部では人間同士
も自然との関わりも薄くなり、隣の人の
顔も知らない、作物の作り方も知らない、
そんなことは当たり前の中になって
しまいました。秋山へ来て、皆さんに山
菜の食べ方を教わったり、田畑のことを

教わったり、魚の取り方を教わったり、
昔のお話を聞いたり、ご家族のお話を聞
いたり、何よりも地域の皆さんと顔と名
前の分かる関係であることに安心を感じ
ます。村の歴史、自然と向き合う手作り
の暮らし、暮らしに欠かせない野良仕事
と山仕事、雪国ならではの民具、繋がり
助け合う人々の心。大切な生きる知恵と
技術をこれまで村を築いてきた先輩方か
ら受け継ぎ、これからの未来を築いてい
く子供たちへ伝えていくことが大切だと
思います。また、今にも消えてしまいそ
うな宝がたくさんあり、それを残してい
くには本当にわずかな時間しか残されて
いないと感じています。

私は秋山地区の協力隊として活動して
いますが秋山郷にいたるだけ
ではわからない事も多く、
栄村の中でい
ろいろな活動
をされている
皆さんと共に
思いを繋げ
村の宝を守つ
ていきたいと
思っています。これからもたくさんの方々
との出会いを楽しみに活動に励みます。

(地域おこし協力隊 杉森 奈那子)



苗場山麓ジオパーク通信(28)



巨木

栄村や津南町には多くの巨木があります。
ジオサイトになっている、津南町外丸の八
本杉、栄村小赤沢のユモトマユミ。ジオサ
イトではないですが、小赤沢のカツラのご
神木

特に秋山郷は昔から森が豊かで、木鉢や
コウスギなど、大木から作る木工製品製作
が冬の主な産業となっていた時代もありま
した。また、鈴木牧之著作の『秋山紀行』
には焼畑「カンノ」の跡に動かせないほど
の大木が多く横たわっていたと書いてあり
ます。

そんな中で、秋山郷小赤沢のユモトマ
ユミですが、もしかすると日本一大きなマ
ユミの木かもしれません。

環境省が運営している「巨樹・巨木林
データベース」というホームページがあり
ます。その中で、マユミと検索すると、福
島県郡山市の「館の大マユミ」が一点出
くるのみです。その幹回りは 330 cm、高
さは 7 m のことです。

マユミの木は一般的には幹の直径 10 cm 程
度で、あまり大きくならない種類とのこと
ですが、栄村のユモトマユミは昭和 62 年、
天然記念物指定時点で幹回り 2・42 cm、高
さは 6・2 m。今はそれから 30 年たつて
るので、もつと大きくなっているはずで
す。去年におおよそで計測したところ、幹回り
は 312 cm でした。

：ちよつと足りないでしょうか。しかし、
本格的に調査をしてみないとまだわかりま

せん。今後、しっかりと確かめてみよう
と思います。

長い年月を経た木々には、そこで生きた
人々の逸話や土地の歴史が積み重なって
いるものです。今後、木や森を見るときにそ
ういう目で見てみるのも、また楽しいかも
しれませんね。

(文責 越智)



▲小赤沢のユモトマユミ

ジオサイト巡りのお知らせ

【日時・内容】

8月20日(日) 9時~15時30分
参加無料・どなたでも参加できます。
津南町見倉で、見倉橋や風穴などを
見学、あたりを散策します。山道を
進む予定です。

【持ち物】

帽子・昼食・飲み水・林を歩いて
も大丈夫な服装

【申込み・詳しい問い合わせ】

苗場山麓ジオパーク推進室
☎025-765-1600

※ジオガイド養成講座も兼ねています。
ガイド認定試験の受験を考えてい
る方はぜひ参加ください。



栄村 議会報

発行 栄村議会
責任者 福原和人
編集 議会報編集委員会

第 183 号

内容：○17期議会新体制 ○主な可決案件 ○請願・陳情審査結果 ○一般質問8名

◆平成29年第4回臨時会◆



5月22日、栄村議会17期議員による初議会を開催し、新体制が決まりました。議長に福原和人氏（小赤沢）、副議長に阿部伸治氏（大久保）がそれぞれ選任されました。また、議会選出の監査委員に上倉敏夫氏が選任されました。新体制を紹介します。

◀写真右：福原和人議長
写真左：阿部伸治副議長

ご挨拶

4月23日の議会議員選挙において10名の議員が選出され、5月22日に開催された臨時議会から第17期の議会がスタートし、議会の組織構成が決定しました。

私は、再び議長選挙に立候補をして当選させていただきましたが、その立候補の所信表明の中で、「栄村議会のあるべき姿」について述べました。

全国の町村議会では、「議会改革」「議会活性化」に向けた取り組みが行われていますが、栄村議会として村民に、地域に分かり易く見える議会活動が必要に思います。

そこで、二つの常任委員会がテーマを決めて積極的に活動すること、地域の課題を関係する常任委員会ごとによりしっかり把握して議論し、それを議会全体でまとめて行政機関や関係部署に提言していく組織体系を確立します。

更に身近な議会を目指して、集落懇談会や模擬議会、各種団体との懇談会などについて議会運営委員会で検討して素案をまとめ、全体で議論して決定した上で進めていきたいと思えます。

議員各自が法令遵守の中で、政治倫理を徹底して議員資質の向上を図りながら、村民の皆様に関心される議会の確立に向けて一層努力してまいります。

宜しくお願ひ申し上げます。

栄村議会議長 福原和人

委員会紹介

・総務文教常任委員会

福原和人(小赤沢)
現職・5期
55歳・自営業
議長

相澤博文(和山)
再選・5期
70歳・自営業
議会運営委員長

上倉敏夫(雪坪)
現職・2期
65歳・農業
監査委員



月岡利郎(白鳥)
新人・1期
70歳・農業
副委員長

保坂良徳(月岡)
新人・1期
61歳・会社員
委員長

副委員長
委員長

・議会運営委員会

保齋松相
坂藤尾澤
良康博
徳夫眞文

島田伯昭(青倉)
再選・5期
71歳・会社員

桑原武幸(北野)
新人・1期
70歳・農業

阿部伸治(大久保)
現職・3期
54歳・農業
副議長

・産業社会常任委員会



副委員長
委員長

・議会報編集委員会

福保桑月齋
原坂原岡藤
和良武利康
人徳幸郎夫

齋藤康夫(原向)
新人・1期
67歳・農業
日本共産党
副委員長

松尾 眞(森)
現職・2期
67歳・ジャーナリスト
委員長

平成29年5月臨時会・6月定例会 主な可決案件

案件名	内容
<p>—5月臨時会—</p> <p>◆栄村議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・総務文教常任委員会並びに産業社会常任委員会の委員の人数を「6名」から「5名」に改める ・平成29年5月21日から適用
<p>◆専決処分について【平成28年度栄村一般会計補正予算第13号】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・財源区分の変更：平成29年度に繰越した「空き家対策事業費」の財源について「栄村東日本大震災復興交付金基金繰入金1千49万7千円減額し、繰越金を1千49万7千円追加
<p>◆専決処分について【平成28年度栄村介護保険特別会計補正予算第5号】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・財源区分の変更：給付費の増が見込まれる「高額介護サービス費」と「居宅介護予防サービス給付費」で、それぞれ60万円と180万円を追加し、同額の240万円を不用が見込まれる「居宅介護サービス給付費」から減額するもの
<p>◆栄村福祉医療費給付金条例の一部を改正する条例の制定について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児及び児童生徒の定義の日付の変更として、4月1日を3月31日に修正し、また福祉医療費の支給対象年齢について、病気等やむを得ない事情等により高校入学が遅れ、18歳から20歳未満の高校在学時も福祉医療費の支給対象となるようにするため
<p>◆栄村監査委員の選任について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・上倉敏夫氏（雪坪）再選
<p>—6月定例会—</p> <p>◆専決処分について【栄村税条例の一部を改正する条例について】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・所得割の課税標準において、特定配当と特定株式譲渡所得の課税方式の決定に関する規定であり、地方税法及び同施行令の改正による字句等の改正及び追加など
<p>◆専決処分について【栄村国民健康保険税条例の一部を改正する条例について】</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・低所得者に対する国民健康保険税の減額措置についての規定であり、地方税法施行令第56条の89で定める国民健康保険税の軽減基準額が改正されたことにより、条例第23条第1項第2号における5割軽減の一人当たり基準額26万5千円を27万円に、同じく同3号における2割軽減の一人当たり基準額48万円を49万円にそれぞれ改正
<p>◆平成29年度栄村一般会計補正予算（第1号）について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・4月の定期人事異動に伴う人件費の増減、新規雇用奨励事業補助金、原材料支給事業費、観光施設改修工事費、森宮野原駅交流館維持管理費などの追加 ・補正額：65,555千円
<p>◆平成29年度栄村国民健康保険特別会計（事業勘定）補正予算（第1号）について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・前期高齢者納付金追加 ・補正額：81千円
<p>◆平成29年度栄村国民健康保険特別会計（施設勘定）補正予算（第1号）について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・診療所施設内の修繕料、医療機器の消耗品と修繕料、人事異動に伴う人件費の減額など ・補正額：▲1,717千円
<p>◆平成29年度栄村介護保険特別会計補正予算（第1号）について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・公用車燃料費、事務用備品購入、新規リース車の保険料並びに借上料、人事異動による減額など ・補正額：214千円
<p>◆平成29年度栄村簡易水道特別会計補正予算（第1号）について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・人事異動による職員人件費の追加 ・補正額：98千円

案件名	内容
◆平成29年度栄村スキー場特別会計補正予算(第1号)について	・人事異動による人件費の追加 ・補正額：4,712千円
◆栄村保育所保育料徴収条例の一部を改正する条例の制定について	・子ども・子育て支援法の一部改正に基づいて、国の新基準に合わせて保育料の徴収金額の変更を行うもの。第2階層の村民非課税世帯の改正前3歳未満児6,000円、3歳以上児4,000円に対して第2子についてはそれぞれ半額の3,000円と2,000円であったが、改正後第2子は無料
◆栄村農業委員会委員の任命について	・樋口金也氏(小滝)、渡辺利正氏(横倉)、宮川一哉氏(野田沢)、廣瀬秀勝氏(森)、島田裕水氏(青倉)、齋藤元一氏(天代)、油科恵子氏(平滝)、中村久美子氏(長瀬)、桑原全利氏(北野)、樋口秀孝氏(森)、計10名
◆財産の取得(ロータリー除雪車)について	・220kw級：村道等の除排雪のため1台 ・取得価格：43,740千円
◆財産の取得(スクールバス)について	・児童生徒の安全な通学環境整備のため ・取得価格：8,088,606円
◆栄村教育委員会委員の任命について	・渡辺要範氏(横倉)

請願・陳情 審査結果

請願件名	請願内容	請願者	紹介議員	審査結果
義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願	1.教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持し、負担率を2分の1に復元すること。	栄村教職員組合 代表 執行委員長 栗岩 淳	齋藤康夫	採択 採択に対して賛成9名 (議長除く)
農業者戸別所得補償制度の復活をもとめる請願	1.農業者戸別所得補償制度を復活させること。	栄村農民組合 代表 石澤 正	齋藤康夫 阿部伸治	採択 採択に対して賛成9名 (議長除く)

陳情件名	陳情内容	陳情者	審査結果
「へき地教育振興法に鑑み、へき地手当等支給率を近隣県並みの水準に戻すこと」を長野県知事に求める陳情書	1.へき地手当及びへき地手当に準じる手当の支給率を、へき地における教育の機会均等と教育水準の向上をはかるため、都市部との格差、いわゆる相対的へき地性がいっそう拡大している実情を十分把握しつつ、近隣県との均衡を勘案し、2005年以前の定率にもどすこと。	栄村教職員組合 代表 栗岩 淳	採択 採択に対して賛成9名 (議長除く)
長野県森林づくり県民税の適正活用及び活用事業の拡充を求める意見書	1.市町村や林業事業者等の関係機関の意見を聴きながら、森林税活用事業の採択要件緩和を検討するなど、森林税の有効活用を図ること。 2.森林税の適正な活用にもつめること。 3.今後も森林税を継続するに当たっては、森林づくりの意義を改めて広く県民に周知し、山村、中山間地域の活力となるよう取組を進めること。	長野県庁信頼回復の会 代表 小泉 一真 (長野市議会議員)	採択 採択に対して賛成9名 (議長除く)



阿部伸治議員

観光レクリエーション施設の改修について、どのような方向に進めていくのか。

長 研究会を設け結論を出すように投げかけてある。

観光レクリエーション施設の改修について

質問

各施設とも歴史を重ね不具合も目立つようになってきている。今後どのような方向に進めていくのか、村の姿勢を伺う。①建て替えの話も出ている「雄川閣」についてはどのように研究が進んでいるのか。②「トマトの国」の急階段は不評の声が多い。改善策はないか。③景観上の立地条件の良い「のよさの里」の構造はお客様のニーズに合っているか。④「トマトの国」の一部を長期滞在型にしたが、利用者の声は？利用状況も併せて伺う。

村長

「雄川閣」については、建て替えか、維持か。「のよさの里」に関しては閉鎖ということも含めて研究会を設け結論を出すように投げかけてある。「トマトの国」や「北野温泉」など

公社で運営している施設や「観光協会」、「スキー場」、「道の駅」、「直売所」全てを含め検討するように指示してある。

商工観光課長

研究会は開いた経過はあるが、回答が出ていない状況である。「トマトの国」にエレベーターを」ということだが、前向きに検討したい。長期滞在施設に関しては「居心地が良い」と聞いている。利用状況は現在3名3室。

要望

改修時の考え方としては公社の運営も考えなければならぬところだが、村民が利用しやすいような施設づくりに主眼を置き、進めていくことを望む。

水源地の買収について

質問

切明の私水道水源地为村が買うことには様々な意見が出たところだが、他国からの買収に備えるため、その他の水源地も村有化すると考えを聞いた。そのスケジュールは、また買収費用は商工費から出ているが、担当課はどこか。

村長

国土調査が終わっていないと経費が掛かるので、終わった所から順次進めていく。単価交渉までは産業建設課で進めていく。また切明の水道に関しては、一部を観光の水源にも利用する。今後は温泉から水道関係については村で一括管理するように進めている。



保坂良徳議員

村長の防災に対する考えは。

長 第6次振興計画に基づいて村民の防災意識を高める。

村の防災対策について

質問

震災から6年、村長の言う「日本一安心して住める村」とは。村長の防災に対する考えを伺う。

村長

建物、水路、構造物については、ほぼ復旧し、新たな方向に進める。第6次総合振興計画に基づき村民の防災意識を高め、自主防災組織も研究する。また、広域連携による機能強化をしていく。

質問

震災後にできた防災計画に沿って、3年間どのような対応をしてきたのか。

総務課長

消防施設の改修整備、公民館の耐震化、デジタル無線機の整備、防災マップの配布、防災訓練、放射能測定器、旧東部小学校体育館吊り天井の撤去、民間との連携協定、特設の公衆電話の設置等で約5億円の事業をしてきた。

質問

今後の第6次振興計画の中で、孤立集落や集落内孤立を防ぐためにも、避難所まで安全に避難をするためにも、集落内の道路の拡幅や複線化、より分かり易い防災マップの作成と表記が必要では。

総務課長

道路整備は防災だけでなく生活環境面からも整備が必要だが、山村地形から難しい。防災マップは集落の構造と構成の変化に伴い見直しが必要である。

質問

災害発生時の拠点となる役場の明確化が必要では。

総務課長

理事者から「今年度から職員研修を強化していく」とあり、研修に防災の項目も入れて強化していく。

質問

消防団員は村の防災の要であり、団員確保の観点からも処遇改善が必要では。人口が減少する中で、新たに自主防災組織をつくるのは難しいのでは。

総務課長

栄村としての防災体制を構築しなければならぬ。地元と消防団が連携しないとこの地域は守れない。これが栄村の防災の基本であるので団員の処遇も、自主防災も、消防団と地元と相談をする中で、今よりも良いものにしていきたい。



松尾眞議員

村長への村民の信頼、支持は高まっているか。

長 自主財源が5%に満たない村で、お力ネを見つけてくるのは本当に大変だ。

村長就任から1年を経て

質問 村長が1年間村政をつかさどってきて、村民からの信頼、支持をどの程度勝ち得ているか、率直な認識をお聞きしたい。

村長 特命対策課について、嘱託職員の応募時の作文内容のどういふ点で採用されたのか、選考から1年近くを経て、どのように評価しているのか。

村長

29年度、私の公約したものをこなさなければならぬ。ほぼラインは引けた。

自主財源が5%に満たない村で、お力ネを見つけてくるのは本当に大変で、今つくづく感じている。予算はおおよその方向性が国、県を通じて確保できるだろうと感じている。



齋藤康夫議員

J A以外の一等米も補助金の対象に。

長 是非J Aへの出荷を望む。

ふるさと納税補助金について

質問 現在J Aに出荷した米で等級は「特A」だけが補助金の対象となっている。J A以外の一等米も対象にしたい。

村長 「特A」を宣伝し、築いてきた組合等も品質の向上も確保し、J Aの「特A米」と変わらない。平等性の立場からみて補助金の対象にしてどうか、村長の考えは。

村長

米の品質向上に向けて、現在J Aの出荷米の中でも「特A」「一等米」が90%近くまで上がってきている。農家の技術も良くなった。しかし、「J A以外の一等米にも」となると「特A」で力が入っている人が今度削られる。寄付の上限は決まっているので、その上限の金額の中でお金を振り分けるしかない。是非J Aへの出荷を望む。

坪野水路改良工事の進捗状況について

質問

県営中山間地総合整備事業の「坪野水路」の長期間の願いであるパイプライン化の実現を求めている。この事業の進捗状況は。

上倉参事

国の予算配分が厳しい状況が続いている。予定通りに進んでも34年度の完成予定だが、村からも早期に工事が終わるよう県へも要請している。

憲法改悪 9条に「自衛隊」を明記

質問

安倍首相が2020年と期限を切って9条改悪を宣言。9条は「戦力を持たない」「戦争をしない」と決めたもの。日本国憲法は「憲法第9条」という世界で最も進んだ恒久平和主義の条項を持っている。この9条を改定して「自衛隊」を明記する。海外で戦争ができるようになる。これではないのか。

村長

私は憲法解釈者でもないのだから。国会においては昨年安全保障関連法案が可決されている。これは日本の安全保障を考えたものであって、具体的、現実的な議論の末での日本国民の生命、財産を守るための法案改正整備だと思ふ。戦争については誰もが反対だと思ふ。



島田伯昭議員

栄村のための人口 対策計画は。

長 栄村総合振興計画の第6
村 次版に記載したとおり。

人口政策について

質問

人口対策計画は平成52年の目標人口を1,400人と定めているが、総合振興計画に導入する考えについて伺う。

村長

平成29年3月の定例議会において議決した「栄村総合振興計画の第6次版に記載したとおりである。

質問

人口を維持していく政策、人口が減少しても安心できる政策が求められるが、住民が恐がる暴力、過激活動等の対策は。

村長

平穏な村民生活の確保等のために「栄村暴力団排除条例」の設置、暴力団排除設置を講ずるための連携に関する協定書を飯山警察署と提携している。今回、国において「組織的犯罪処罰法テロ等準備罪」が決まり、国内外の過激派集団、テロ集団、暴力団等の組織的で重大な事件から、国も一般人を未然に事故から防ぐため

の対策だと思ふ。村もそう思ったことを考えていかなければと思ふ。

総務課長

栄村の最重要課題は「人口対策」であるので、総合振興計画に対して総合的に検証する委員会を立ち上げたい。

青倉・森地区生活飲料水について

質問

①青倉簡易水道施設は老朽化が進み、水質変化が住民より報告されているが対策と実施について伺う。②森地区の現在の水源を停止し、震災前の水源を活用した飲料水の供給を進める考えは。

産業建設課長

①青倉地区の水道は来年配水池の築造工事の計画である。②森地区については震災前の水源に戻すことが一事業、現在の水源供給の配水管の管路清掃を一事業として取り組んでいる。

県境の道路拡張について

質問

旧宝山荘付近の道路拡張について、村はどのように考えているか。また道路整備を共有するために津南町上郷地区との住民交流を進める必要があると思うが、取り組みについて伺う。

村長

津南町とは行政、人的交流が長い間あるが、更に良きパートナーとして協力していく。

産業建設課長

道路関係について、本年6月7日、十日町地域振興局関係者の現地視察が実施された。



月岡利郎議員

飯山市や野沢温泉村も含めた広域的な避難所の建設についての考えは。

長 広域化も考えなくはない。
村

豊栄地区の避難所について

質問

震災から6年3カ月が過ぎ、避難という認識が薄れてきたように思われる。災害は色々なことが想定される。安全な場所への避難についてどう考えるのか。また豊栄地区の避難所の件も白紙になったとも聞いている。災害に対する備えは必要である。

村長

飯山市や野沢温泉村も含めた広域的な避難所の建設についての考えは。円滑な避難を呼びかけるために「防災マップ」を全戸に配布した。村民の生命を守るためには災害にに応じて「第一次避難所」、「第二次避難所」と、安全な場所に保護する施設が必要である。豊栄地区の第二次避難所の建設についてはまったく無しにしたという考えではない。各地域の皆さん、

地元の方の皆さんの考えを聞き取って、避難できる距離を短くし、災害が起きた時は「第二次避難所」へ直ぐに入れるという形の場所は考えなければならぬだろうと思つている。また総合的に考えれば、「広域化」も考えなくはない。

総務課長

今までの経過から、平成26年3月に策定した栄村の地域防災計画における豊栄地区の第二次避難所は、「栄中学校」または「かたくりホール」という規定になっている。28年度の当初予算に第二次避難所の建設費を1億5千万円計上した。28年度末が期限の「緊急防災減災事業債」という起債である。申請期限が10月で、内容については課題が多く、28年度中の建設は困難であった。全て白紙に戻ったということではなく検討はしていく。

企業誘致と働く場の確保について

質問

マスコミにも取り上げられた「バイオマス発電」のこれまでの交渉過程と今後の村として取り組み方について伺いたい。

村長

本来であれば建設が進んでいくはずだが進んでいない。今年度中に結論を出す必要があると感じている。

総務課長

田植えが終わった頃、説明会の申し入れをしてあ



上倉敏夫議員

介護保険料の軽減と医療費窓口無料の実施を。

長 村 長
ご指摘のとおり、今後研究をし、対応する。

介護保険事業及び医療費の窓口無料化について

再三申し上げてきたことだが、医療費、介護の負担が増え、後期高齢者の保険料も上がり、更に来年度から国民健康保険税も不透明で、高齢者や村民の不安は募るばかりである。①介護給付費及び介護保険料の増高は、2000年の制度創設以来、ほぼ3倍になっている。村民の負担は限界にきている。特に介護保険料の軽減をすべきではないか。②村では既に県に先駆け高校生まで医療費無料化となっている。県では来年度中に中学生まで窓口無料化をすると言っているが、高校生まで拡大できないか。③65歳に到達して、新たに介護保険の1号被保険者になった人への周知はどうなっているか。

村長

①介護予防に力を入れて介護給付費の増高の抑制に努めた

い。通所介護（デイサービス）は村社協が7月から総合事業を含めた通年運営を実施する。介護保険料については本年度改定の年であり、研究し対応したい。

住民福祉課長

②医療費窓口無料化について長野県では来年8月から中学生まで窓口無料化となる。（県内の医療機関の窓口でレセプト1件当たり300円の支払いで済む）栄村の高校生については、医療費は無料だが窓口無料化にならないため従前のおりの償還払いとなる。（医療機関で負担した医療費を後日個人の口座に返す）

健康支援課長

③今年度から該当者に職員が訪問し、制度説明を行う。

県営中山間地総合整備事業「栄地区」について

質問

水路関係について、本年度予算が付いたのか。

上倉参事

水路関係については本年度全体で1,800万円、ご質問の坪野水路に1,000万円の予算付けがされた。2.7kmの測量を行う。現時点では、完成は早くても平成34年になる見通しとなっている。



桑原武幸議員

村長はどのように土合橋の早期完成を目指すのか。

村 長
早期完成に向けて県や国へ県議員、国会議員を通じて要望している。

「土合橋」早期整備完成について

質問

平成27年度より工事が着工されているが、今年度の完成は見込めないと感じる。住民生活、観光に重要な土合橋の早期完成は多くの住民が望むところである。村長はどのように早期完成を目指すのか。また、土合橋の完成と周辺整備について、どのような施策を考えているのか伺う。

村長

橋の整備について、地域住民の生活道路、農業用道路、また観光用道路でもある。早期完成に向けて29年度で追加補助をいただけないか活動している。長野県要望は県議会議員も加わって県へ要望、県関係だけでなく国の方へ国会議員を通じて直接要

望を実施している。早期完成を目指し、単年度で終わらせたいと要望で上げている。当初の計画には無い大型バスの往来も楽になるよう道の整備も計画したい。

産業建設課長

本事業は国土交通省が所管し「社会资本整備総合交付金復興通常事業」の採択を受けて実施している。平成25年度に調査設計が始まり27年度から本工事に着工した。総事業費4億5,400万円という予定で現在進めている。29年度要望した1億5,000万円に対し、現在4,800万円で32%の割合となっている。これに基づき早期完了を目指し要望活動していく予定である。新しい橋が供用できたら現在の土合橋は撤去する予定。北野川の現道は橋梁下への管理道路とし現状のまま管理していく。新しい道が高い位置にできるが、現在の道とは窪地にならないように成型し植栽等考えている。

要望

来年で4年目に入るので完成できるように目指してほしい。坪野、原向、天代地区も高齢者が多く、今のままでは通行が大変不便で、冬期の除雪も今の環境では苦勞しているように感じる。緊急時には困難が予想される。1日も早い完成は地域の皆さんからの要望である。

森商工振興会

フラワーロードをめざして



森商工振興会では昨年に引き続き道の駅方面や役場入口、また森駅前商店街にも菊苗の植え付けを行いました。近頃村内あちらこちらで季節に応じたきれいな花を見かけるようになり、森地区でも中条辺りから国道沿いに様々な花が私たちの心を和ませてくれます。この頃は鉄道ブームで森宮野原駅前には旅行者等が以前より見かけられるようになり、道の駅と森宮野原駅を結ぶ一つの方法としてフラワーロードを作れば何かが生まれるのではないかと、淡い期待を抱き、菊を植え始めました。今年450本植えましたが天候の影響か成長がいまいちで心配ですが、秋にはきつと大輪のきれいな花を咲かせてくれるでしょう。花は人の心を豊かにしてくれます。今まで花にあまり興味がなかった人も家の周り

森商工振興会 会長

齋藤 龍男

を花でにぎやかにしていただけると栄村中が四季を通じ色とりどりの花で覆われ観光客が増えるきっかけにもなったり、写真マニアや集まる場所にもなったりすると思います。これからの栄村が楽しみです。

もう一つお知らせがあるので、森駅前の元薬屋さん跡地にテントを設置しました。テーブル、椅子等も用意しましたので、用事で出かけた時とかグループ等で夕涼みがてら利用されるのもいかがでしょうか。無料で利用できますのでお気軽にお立ち寄りください。



公民館報

さかえ

第318号

平成29年8月1日発行

- 発行
栄村公民館
〒389-2703
長野県下水内郡栄村
大字堺 9214-1
- 電話
0269-87-2100
- 編集
栄村公民館報編集委員会

アルペンスキークラブ 村内美化活動実施しました!

アルペンスキークラブ

ジュニア指導員 久保田 成哉

7月15日(土)、さかえスポーツクラブ・アルペンスキークラブの親子レクレーションで、白鳥から栄小学校までの5kmを2時間かけてゴミ拾いを行いました。



最初はごみを見過ぎしていた子どもたちも、だんだんと慣れてきて、たばこの吸い殻や草むらに隠れたごみも発見できるようになり、集まったごみは村指定(業務用)ごみ袋3袋にもなりました。
この日は30度を超える炎天下。途中で保護者からアイスの差し入れをいただきながら最後までゴミ拾いを行いました。この経験を通して、これまで気にしていなかった子ども「あっ!ゴミが落ちてる!」と気づき、美化活動に対する意識を高めてくれることを願っています。

こらっせ通信

こらっせが開館してから1年が経ちます。開館式を行った昨年8月6

日から今年の7月末までの来館者数は3000人を超え、遠方からは、熊本市や京都、大阪、福島と、全国各地からお越しいただいています。

現在こらっせには、震災で救出された民具や文書の中から、善光寺地震の被害の詳細を示す絵図や、豪雪地での暮らしを支えてきた民具を展示しています。この開館1周年を記念して、栄村成人式写真展を行います。栄村が合併した昭和32年から現在までの60年間

こらっせ来館者数のお知らせ

平成29年度来館者数(6月~7月)

見学者	270名
来館者	255名
計	525名



の写真をできるだけ限り集め、展示しますので、お盆に帰省した息子さんや娘さんと共に来館されてはいかがでしょうか。懐かしいものや栄村の暮らしを語るものがたくさんあります。ぜひこの機会にどうぞ。

開館1周年写真企画展
「栄村の成人式」
期間：8月4日(金)~9月10日(日)
入場料：無料
開館時間：午前9時~午後5時
休館日：毎週月曜日及び祝日の翌平日

▶昭和34年栄村成人式集合写真

『千曲川の改修を目論むこと』

あーそんなことがあったんか
 ど先生の栄村昔語り 其の二十三



地域史料保全有志の会
 鈴木努 (通称:ど先生)
 イラスト作成:佐藤洋平

梅雨明けから日中三〇度を超える日が一気に増えました。また大雨も多くなっています。いかがお過ごしでしょうか。

七月中旬に栄村に伺った時に少し強めの雨に見舞われ、そのあと千曲川の水が泥を含んだ色になっているのを見ました。この時は津南で一時間に一七ミリ程度の降雨量だったそうです。もともと飯山や野沢などでは降雨が記録されていないようでした。先月初めに北九州であった豪雨災害では、福岡県と大分県で七月五・六日の期間降

水量が最大五八六ミリ、一時間あたり九〇から一三〇ミリの豪雨となり、かなりの水害と土砂災害が起きました。その時に報じられた映像のなかに、大分県新田市で発生した小野川の河道閉塞、いわゆる土砂ダム被害の様子がありました。ちょうど一七〇年前に善光寺地震が起きたとき、信州では犀川・裾花川・中津川・中条川などで「山抜け」による河道閉塞が発生しました。いま九州で起きている水害の様子に、昔の出来事を思い起こさせられるような気がしました。

洪水の多発のほか、丹波島から新潟湊へ通じていたという千曲川・信濃川通船はこのために途絶することになりました。今回紹介する古文書は、善光寺地震による崩落地から土がどンドン流れ込むようになった千曲川を改修するため、川浚えを構想した人の出した願書です。

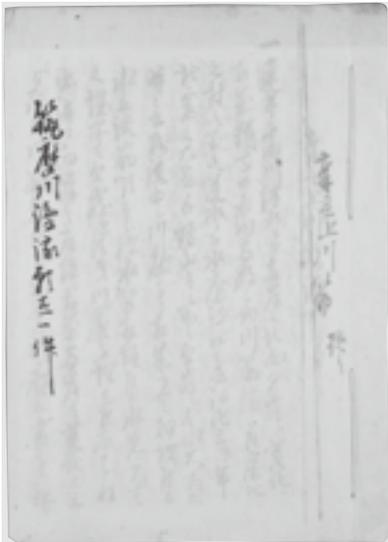
この古文書は「筑摩川浚流願立一件」と外題のついた帳面の形をしており、万延二年(二八六〇)の願書と文久元年(二八六二)の再願の願書を写したものです。森地区の広瀬家に伝わっていました。書いたのは戸隠にいた人で、中野代官所に宛てて差し出しています。栄村域に直接言及した部分はないのですが、村を流れる千曲川の歴史として、また当時こんな話が伝わってきたというところで、紹介してみたいと思います。

まず万延二年に差し出された願書の内容を、かいつまんで紹介します。

「連年の千曲川の洪水で兩岸が欠け崩れ荒地になつていゝる。なかでも高井・水内兩郡のうち川筋が偏つてゐる村々で逆水による水腐れが起きているのは、去る弘化四年地震のために方々の山が欠け崩れ、大雨で土砂が流れ出し、川床が高くなつたり埋まつたりで川底が平均せず、水が真つ直ぐに流れないからである。常水(増水などのない平常の水量)の時節に人力を尽くさず、流れるままに放置しているからいつまでも水流が順当にならない。さらにも水内郡の故障となり、水内郡だけでの水除けは高井郡の故障になるので百余年前にも争い事になつたといひ、兩郡平均の水除けがいつまでもできず、相互に水災を受けて難渋してゐると思われ。」

次回に続きます。

◀ 筑摩川浚流願立二件



栄村の希少植物は今

7月12日(水) 原向出身の植物博士、石澤進先生と村内外の栄村自然植物園整備ボランティアの方々と一緒に、月岡にある湿地帯に植物調査に行きました。

写真提供者：中沢謙吾



カキラン



サワラン



モウセンゴケの花

石澤先生は16年ほど前にも湿地帯に行かれたそうですが、その時に自生していた、サギスゲ、サワラン(長野県絶滅危惧Ⅰ類)、ヒメミクリ(環境省絶滅危惧Ⅱ類)が今も存在しているか、調査するためです。
月岡の山の砂利道をゴトゴトと車で上り、尾根を1つ越えたあたり、もう道もなくなるかと思ったところで、右手に見事な湿地帯が広がっていました。「さすが栄村。こんなところもあるのか」。小川がさらさらと流れ、ミズゴケが一面を覆い、多くの植物が繁茂しています。しかも、ちようど花盛り。カキラン、モウセンゴケの花など、見たことがないような花が咲いていました。
調査の結果としては、無事、3種とも確認でき、栄村で希少な植物が生息し続けているとの証明となりました!

ただ、残念だったのが、私たちが入る前に、植物を採取した跡があったことです。同じ場所で何本もとつた跡があったため、おそらく、販売目的の採取ではないかと思われます。
石澤先生は以前より、希少な植物を守っていただけるようこの場所の大切さを訴えていました。栄村の皆で、この湿地などの希少な土地や、その土地の植物のことを理解し、守り育てていくことが、私たちの住む場所を守るまた1つの方法ではないかと思えます。
栄村の植物のことをもつと知って

みたい!という方は、ぜひ栄村公民館まで連絡をください。北野天満温泉横の栄村自然植物園で、雪が解けてから降るまで、石澤先生と一緒に月1回程度、植物の移植や草刈りなどの整備活動や勉強会をしています。ご参加お待ちしております。

〈用語説明〉

- ・絶滅危惧Ⅱ類：絶滅の危険が増大している種
- ・絶滅危惧Ⅰ類：絶滅の危機に瀕している種
- ・「絶滅」になります。(環境省HPより)

栄村に様々な専門家が来村します♪

○植物博士 石澤 進先生

8月5日(土)～9日(水) 5日間

鳥甲山付近の植物調査を行い、最終日は栄村自然植物園(北野)にて作業を行います。

9月12日(火)～13日(水) 2日間

栄村自然植物園(北野)にて、初日は10時から、2日目は9時から作業を行います。山野草の話しながら一緒に活動してみませんか?

○地域史料保全有志の会

古文書専門家 白水 智先生
民具専門家 石野律子先生

8月17日(木)～21日(月) 5日間

9月23日(土)～25日(月) 3日間

古文書班は栄村公民館にて廣瀬家文書の調査を行い、民具班は東部保育園にて市川家民具の調査を行います。興味のある方はぜひ栄村公民館へお越しください。

お問合せ先：栄村公民館 (87-2100)

栄村風土記

栄村のお盆とお祭り

お盆といえは13日から16日まで
の4日間で、この間は仕事を休み、
帰省する方も多いのではないでしょ
うか。村内も帰省客でにぎわい、
この時に御祭を行う集落も多いと
思います。

お盆とは先祖の霊を祀る一連の
行事。時代の流れと共に簡素化さ
れている家庭もあるかと思いますが、
今でもヨシを刈り、ヨシズを編み、
「盆様」を飾っている方もいます。
この「盆様」とは、写真のよう



に、2〜3段で飾り、その両脇には
粟や萩の枝を柱代わりに立て、上部
にヨシを3本程度まとめて横に渡し、
ささげ豆や萩をかけて飾ります。台
の上には野菜や飾り菓子、そうめん、
水その他、なすやキュウリに箸をさし
て作った馬をあげ、萩や盆花をお供
えしたもののことを言い、これは集
落や各家庭によつて飾り方が異なる
ようです。

お盆にはごちそうも供えます。平
成20年に発行された『ばあのごつつお
うんめえのし』によると、「赤飯(朝)、
天ぷら、そうめん、えご、棒だら、
ぜんまい煮、ゆうご」などが「盆ごつ
つお」として食卓へ上がったようです。
昨年開催した、公民館講座「まつり
ごつつお」では、「赤飯には、もち米

ですので、ちよつとひと手間かけて、
昔から食べ続けられてきた「栄村の味」
を子どもや孫に知ってもらうのもし
い機会ではないでしょうか。

さて、冒頭にも述べたように、お
盆のこの時期に合わせてお祭りを行っ
ている集落が豊栄、西部地区を中心
に多くあります。集落によつて獅子
舞があつたり、天狗があつたり、盆
踊りがあつたり。また獅子によつても
男獅子や女獅子、女獅子でもそれぞ
れに舞いや衣装が違つたりと、集落
それぞれで異なります。先日行われ
た栄夏祭りでは、箕作地区の男獅子
の舞いと月岡地区の女獅子の舞いが
披露されました。他の集落の獅子舞
を拝見するのも、また違つていいなあ
と思われた方も多いのではないでしょ
うか。

村民の中には「おらどこの獅子は
〇〇から教わつてきたんだ」と獅子
にルーツについて語る方も少なくあり
ません。獅子舞のルーツを探り、後
世へ語り、たとえ今はなくなつてし
まつたとしても、語り継ぐことでどこ
かで復活するかもしれない。昭和
43年の公民館報には「祭の伝承行事
各地区で復活」という記事があります。
今に限らず獅子舞やちようちん行列

は昭和の時代にも衰退の危機があつ
たようです。

いろいろ調べていくと、「箕作の
山車に下げられている三角形の布
団は三(さん)徳(とく)」といつて、
針仕事が入手になるようにという
女の人の気持ちが込められている」
とか、「極野の御祭ではお祭りのト
リモチと言われる者がきて、灯籠
を持つたり神楽に野次を飛ばした
りしてお祭りを賑やかす」といつ
た風習があるそうです。

最近では獅子舞に奮闘する若者が
増えてきているように思います。
江戸時代(1746年)に箕作の
獅子が平林や大滝へ出かけて舞い
を披露したり、箕作に宮野原の獅
子が来て舞いを披露したりしてい
たように、極野のトリモチではな
いですが、集落のお祭りを賑やか
しに行くというのも面白いかもしれ
ません。

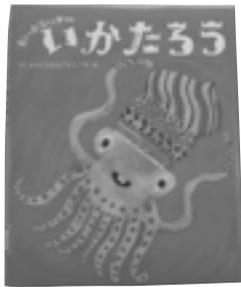
家族が一堂に集まるこれからの
季節。お盆に先祖を敬い、まつり
ごつつおを囲み、祭りで先人が継
承してきたもの執り行い、ルーツ
を語ることで、広く栄村の文化は
受け継がれていくのです。

とうるち米(または粟)
を8・2で混ぜると冷
えたときにカチカチに
ならない」「えごは日持
ちするように少しの酢
を入れる」といった知
恵が受け継がれました。
まつりごつつおにオード
ブルやお寿司もごちそ
うではありますが、せつ
かく家族が集まる機会

図書室だより

子どもたちへの読み聞かせは、想像力を豊かにし、感性が磨かれるだけでなく、語彙が増え、表現力も高まると言われています。3歳を過ぎたあたりから、赤ちゃん絵本から「おおきなかぶ」や「ぐりとぐら」といった簡単な物語を楽しむことができるようになります。夏休み、お子さんや帰省されたお孫さんと一緒に涼しい図書室へ遊びに来てみませんか？

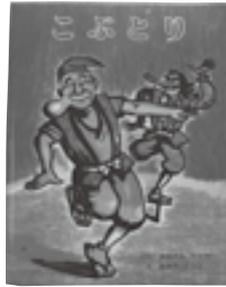
新着本の紹介



だいおういかの
いかたろう
作・絵／ザ・キャビンカンパニー



ぼくのジちゃん
作／くすのきしげのり
絵／吉田尚令



こぶとり
作／おおかわえっせい
絵／おおたこうし



ふゆめがっしょうだん
写真／富成忠夫・茂木透
文／長 新太

他 10冊

「栄村子ども読書活動推進計画」が平成29年3月に策定されたことを受け、本年度より推進委員会を立ち上げて、子どもたちが本に親しみやすい環境づくりを進めています。

栄村書籍のご紹介

今回ご紹介する本は「不戦の誓い」

戦争の悲惨さを子孫へ伝えていくために、終戦から50年目(1995年)の節目にあたり、戦時を生き抜いてこられた方々60名の貴重な体験をまとめた1冊。

この本には15年にわたった戦争が描かれています。栄村においても戦死者名簿によれば148名の尊い命が犠牲となっています。これらの体験記を通じて不戦の誓いを新たにすることが、現代に生きる私たちの使命といえます。

【お問合せ】栄村公民館(87-2100)



県立図書館の本を借りることができます

栄村公民館図書室から長野県立図書館の本を借りることができます。栄村図書室から県立図書館の蔵書リストから検索をすることができますので、栄村図書室にない書籍や図鑑についても、お気軽にお声掛けください(システムは職員が操作します)。

図書室開放日のお知らせ

平日：午前8時30分～午後5時

土日：午前9時～正午

休館日：8月/12日・13日 9月/16日・17日・23日

10月22日は

第39回栄村総合文化祭

老若男女が一堂に会する文化祭！そろそろお仲間で、展示やステージ発表、フリーマーケットについて準備をすすめてみませんか？出展。出場者募集チラシは9月上旬には配付予定です。みなさんのご参加お待ちしております♪



おおきくな〜れ



メロンとスイカが だいあき!

このか 好花ちゃん(5さい)

歌とダンスが大好きな
女の子です。

倉俣 恵さん宅(志久見)



年輪 (147)

年輪は風雪に耐えて積み重ねた歴史であり銘木の条件でもある。激動の明治・大正・昭和そして平成を生きてきざみ込まれた人生の年輪は磨かれた銘木のごとく輝く。

- ①人生を振り返ってみて…
- ②うれしかった・楽しかった思い出は…
- ③今思うこと・言いたいこと



月岡三千子 白鳥 (85歳)



上倉小百合 平滝 (86歳)



月岡きく子 白鳥 (82歳)

- ①白鳥生まれ。新制中学校を卒業後、夏場は家の百姓を手伝い、冬は静岡のみかんもぎに出稼ぎに行った。昭和29年に結婚。東栄化成に勤めていたこともあるが、孫が生まれたので退職し、孫の子守に専念した。子どもが大きくなってからシニア大学やにこにこ教室へ出ていき、仲間と会うのが楽しみだった。
- ②今の家ができたことが一番うれしい。住んでいた家が火事になり、道路拡張のために建て直し、今の家ができた。社員旅行で行った秋田や群馬、佐渡は楽しかった。
- ③1軒だけじゃ暮らしていけない。となり近所を大切に、お茶飲みをしながら近所仲良く力を合わせて暮らしていきたい。

- ①満州生まれ。満州で女学校3年生の2学期に終戦を迎え帰国。卒業できなかったことや、当時目的としていたことを果たす事ができなくて切なかった。
- ②自分自身が兄弟と年の離れた末っ子だったので、親子3人で暮らす時間が長く、一人っ子のように育った。今は娘といい婿さんとたくさんの孫に囲まれて、にぎやかでうれしい。満州にいた頃に毎日のように行っていた海や登山は楽しかった。
- ③生きてきてよかったことや気をつけなければいけないことを寝る前によく考えることがある。母の介護が大変だったので、自分はそのようにならないようにと思う。

- ①青倉生まれ。新制中学校を卒業してから三重県の紡績工場で6年間働いた。嫁いでから、山奥の炭焼き場から炭を運び下ろしたり、田を手で耕したり大変だった。タバコやトマト、アスパラを出荷したこともある。近くの加工場で働いたり餅工場で働いた。
- ②子どもが生まれた時、子どもが結婚した時、孫が生まれた時はうれしかった。勤め先の社員旅行で行った佐渡や三重は楽しい思い出。今は2人の子どもの時々来て、畑の草取りをしたり、温泉に連れていってくれるのでうれしい。
- ③弟が開いている食堂へ出す野菜や子どもたちへ送る野菜を作ることが張り合いになっている。仲間とのゲートボールやテレビ番組のドラマや歌謡番組が楽しみ。



私は今の郵便局の仕事に就いて今年で3年目になりました。主に村内の平滝、西部地区を担当させていただいています。日々の仕事の中で新たな人との出会いもあり、私を見かけると、お茶でも飲んでくかいと声をかけて下さったり、暑いから気を付けるんだよなどと声をかけてくださり、栄村の方々の温かさを日々感じながら毎日仕事をしています。これからもこの自然豊かで人々の温かさを感じられるこの村に住み続けたいと思います。よろしくお願ひします。

山本幸太 (26歳) 野田沢



私は飯山高校に在学しています。春から2年生になりました。また、バドミントン部のマネージャーをしています。個性豊かな部員たちがいる中でいつも笑顔にさせてもらっています。とても楽しいです。部活、勉強…と大変な毎日ですが将来の夢を叶えるために頑張っていきたいです。そして、周りの方々への感謝を忘れずにひとつひとつ頑張っていきたいです。

関沢彩花 (16歳) 森

村民広場

梅雨明け宣言が発表されてから、雨が続き戻り梅雨ですね。夕チアオイの花も上まで咲いていないからまだ本当に梅雨明けでないのかもしれない。今年土用の丑の日が2度ある年ですね。2度ある年は作物があまり良くないと言われていたらしいです。7月に2度でないから大丈夫かしら。そういえば根曲り竹の花が咲いた年は作物が良くないと言ひ伝えがあるらしいので、今年の作物は心配ですね。言ひ伝え通りにならないことを願ひます。

夏の野菜もたくさん採れるようになりましたね。猿の軍団が来てせっかく育てた野菜を食べられてしまったという話もチラホラと聞こえています。自然と共存して生活しているので、ある程度は仕方ないかと思ひますがいまいまましく思ひますね。相手は命がけ、畑の作物をいただくことしか頭がないので、1枚上手のように感じます。けものに食べられる前においしい夏野菜を食べ、暑い夏を乗り切りましょう。

編集後記

和

今月の一句 栄村俳句会

電柱の陰に身をよす 炎暑かな 関谷貞子

今日の糧 求めて長き 蟻の道 柳 静江

病む足を 引きずりながら 茄子植うる 山田せき

月の夜の 長風呂欠伸 妻騒ぐ 山田政治

